

春

野山が一斉に歌い始める春は、野鳥たちにとっても楽しい季節です。街中より少し遅い春が小田の池に訪れる4～5月は、ホオアカ、セッカ、ホオジロたちが北側の草原で、また、南側の森では、メジロやウグイス、ヒヨドリ、エナガ、ヤマガラなどが子育てをしています。

雄は、そんな忙しい中でも「ナワバリ」守ってあちこちでさえづっています。



エナガ

夏

夏に鳥を探すのなら、早起きを試みるのが一番です。まだ、薄暗いうちからホトトギス、カッコウの声が遠くの高原から、また、近くの森や谷からは、オオルリやクロツグミの美しい声が聞こえてくるはずです。

日が高くなったら、南側の森で『森林浴』を楽しむのもよいでしょう。



オオルリ



カッコウ

秋

秋は野鳥たちの移動の季節です。草原や森で繁殖した野鳥たちは、南の暖かい地方へ渡って行きます。珍しい鳥が見られるのもこの季節です。

そして、そんな夏鳥たちに替わってジョウビタキ、ツグミ、ミヤマホオジロなどの冬鳥たちがやってきます。

ススキの原っぱに寝転んでいると空を渡るアトリやマヒワの群れが見られるかもしれません。



冬

あたりが一面銀世界となる寒い冬の小田の池は、カモたちの楽園です。湖面が凍りつくような日でもマガモ、ヒドリガモ、コガモ、ホシハジロなど何百というカモたちが羽を休めています。南側の森では、ゴジュウカラ、マヒワ、アトリたちが木の実に集まっています。



コガモ